



天井ルーバー(三重県立美術館)

・大災害時における対策等に関する要綱

・大災害時における援助活動実施要領

・大災害時における連絡網実施要領

平成10年6月施行

・大災害時における対策等に関する要綱

情報収集・提供活動、救援活動、災害調査活動を行うことができるよう、その取り扱いについて述べられている。

・大災害時における援助活動実施要領

援助の内容と救援体制について記述されている。

- 1) 一時保管場所の提供
- 2) 応急処置用資材の提供
- 3) 応急処置の方法についての情報提供
- 4) 修復技術者等についての情報提供
- 5) 作業援助

援助要請を受けた場合、直ちに対策本部を設置する。

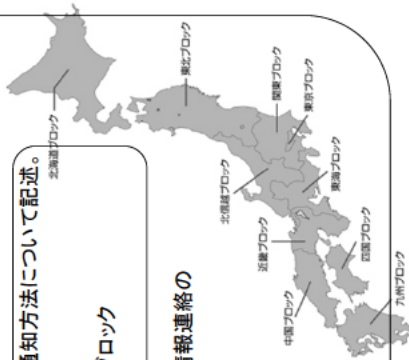
・職務として正規に派遣される職員と、年次休暇や職務免除手続きをして参加するボランティアとの立場は対策本部は考慮しない。

・大災害時における連絡網実施要領

被害情報の集約と関係機関への伝達・通知方法について記述。

全国を9つの地域(ブロック)に分け、各ブロックごとにブロック本部館を定める。

災害が起きた時点で事務局は、直ちに情報連絡のための非常連絡網本部を設置



- ・大災害時における対策等に関する要綱
- ・大災害時における援助活動実施要領
- ・大災害時における連絡網実施要領

全国美術館会議 東海ブロック(愛知、岐阜、三重、静岡)

今年度 本部館 愛知県美術館
副本部館 三重県立美術館

3月14日 被害状況についての照会を東海ブロック各館に本部館からFax配信

- ア、公開してよいこと
- イ、全国美術館会議会員館内の伝達事項とすること
- ウ、関係者へのみ伝達の必要性があること
- エ、連絡本部、ブロック本部館及び役員会の内部だけに留めるべきこと

連絡網用アンケート (災害時における連絡網実施要領 副本部館用アンケート)

事務局 三重県立美術館
〒津市文谷町11
近鉄JR津駅西より徒歩10分
TEL (059)224-2100 FAX (059)224-2108

1. 上記調査票にて、副本部館の連絡網を構成する館名を、その所属定立、専任職員等(3名以内)を、それぞれご記入ください。
2. 連絡網本部館として、副本部館の連絡網を構成する館名を、その所属定立、専任職員等(3名以内)を、それぞれご記入ください。
3. 連絡網本部館として、副本部館の連絡網を構成する館名を、その所属定立、専任職員等(3名以内)を、それぞれご記入ください。

| | |
|------|---------------------------------|
| 館名 | 三重県立美術館 |
| TEL | (059)224-2100 |
| FAX | (059)224-2108 |
| 専任職員 | 館長 藤田 孝 副館長 藤田 孝 学芸員 藤田 孝 |

2. 副本部館として、副本部館の連絡網を構成する館名を、その所属定立、専任職員等(3名以内)を、それぞれご記入ください。

| | |
|------|---------------------------------|
| 館名 | 津市文谷町11 |
| TEL | (059)224-2100 |
| FAX | (059)224-2108 |
| 専任職員 | 館長 藤田 孝 副館長 藤田 孝 学芸員 藤田 孝 |

3. 副本部館として、副本部館の連絡網を構成する館名を、その所属定立、専任職員等(3名以内)を、それぞれご記入ください。

| | |
|------|---------------------------------|
| 館名 | 近鉄JR津駅西より徒歩10分 |
| TEL | (059)224-2100 |
| FAX | (059)224-2108 |
| 専任職員 | 館長 藤田 孝 副館長 藤田 孝 学芸員 藤田 孝 |

4. 副本部館として、副本部館の連絡網を構成する館名を、その所属定立、専任職員等(3名以内)を、それぞれご記入ください。

| | |
|------|---------------------------------|
| 館名 | 近鉄JR津駅西より徒歩10分 |
| TEL | (059)224-2100 |
| FAX | (059)224-2108 |
| 専任職員 | 館長 藤田 孝 副館長 藤田 孝 学芸員 藤田 孝 |

援助活動用アンケート (災害時における連絡網実施要領 副本部館用アンケート)

事務局 三重県立美術館
TEL (059)224-2100 FAX (059)224-2108

1. 上記調査票にて、副本部館の連絡網を構成する館名を、その所属定立、専任職員等(3名以内)を、それぞれご記入ください。
2. 連絡網本部館として、副本部館の連絡網を構成する館名を、その所属定立、専任職員等(3名以内)を、それぞれご記入ください。
3. 連絡網本部館として、副本部館の連絡網を構成する館名を、その所属定立、専任職員等(3名以内)を、それぞれご記入ください。

| | |
|------|---------------------------------|
| 館名 | 三重県立美術館 |
| TEL | (059)224-2100 |
| FAX | (059)224-2108 |
| 専任職員 | 館長 藤田 孝 副館長 藤田 孝 学芸員 藤田 孝 |

2. 副本部館として、副本部館の連絡網を構成する館名を、その所属定立、専任職員等(3名以内)を、それぞれご記入ください。

| | |
|------|---------------------------------|
| 館名 | 津市文谷町11 |
| TEL | (059)224-2100 |
| FAX | (059)224-2108 |
| 専任職員 | 館長 藤田 孝 副館長 藤田 孝 学芸員 藤田 孝 |

3. 副本部館として、副本部館の連絡網を構成する館名を、その所属定立、専任職員等(3名以内)を、それぞれご記入ください。

| | |
|------|---------------------------------|
| 館名 | 近鉄JR津駅西より徒歩10分 |
| TEL | (059)224-2100 |
| FAX | (059)224-2108 |
| 専任職員 | 館長 藤田 孝 副館長 藤田 孝 学芸員 藤田 孝 |

4. 副本部館として、副本部館の連絡網を構成する館名を、その所属定立、専任職員等(3名以内)を、それぞれご記入ください。

| | |
|------|---------------------------------|
| 館名 | 近鉄JR津駅西より徒歩10分 |
| TEL | (059)224-2100 |
| FAX | (059)224-2108 |
| 専任職員 | 館長 藤田 孝 副館長 藤田 孝 学芸員 藤田 孝 |

- ・大災害時における対策等に関する要綱
- ・大災害時における援助活動実施要領
- ・大災害時における連絡調整実施要領

平成10年6月施行

維持が大変な点

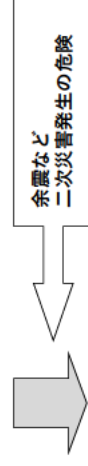
- ・事務局が数年に1度交代する。引き継ぎがうまくいかない。
- ・ブロック本部館、副本部館を把握している職員も異動する。
- ・危機意識が薄れていく。



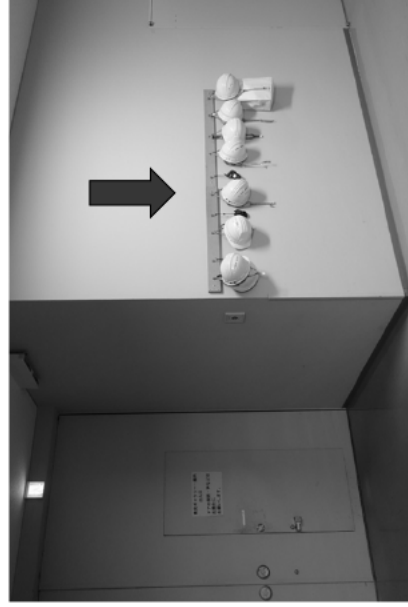
絵画用ワイヤーの固定(東北の美術館)

(例) 東海東南海地震が起これば？

- ・ひと月以上、県外からの文化財救援はない。
- ・自館への出勤はできない。不明者の捜索や避難所支援に招集がかかる。



被災直後の応急手当は期待できないから作品や資料は完全には元には戻らない。



扉の向こうがエントランスホール・ヘルメット、トラシメット、トランシーバー、拡声器、包帯等の救急セット(三重県立美術館)

今できること（大規模災害対策）

三重県立美術館の場合

- 日頃から同僚や他館の人と仲良くする。
- 館内マニュアルを練り直し、施設や備品の点検を行う。
- 冷めつつある東海地域の美術館防災連携を立て直す。
- コンディショニングレポート等の整備

今できること（大規模災害対策）

全国美術館会議の場合

- 国の救援体制の動向を把握
文化庁「文化財等災害対策委員会」2013年6月設置
国立文化財機構「文化遺産防災ネットワーク推進本部」2014年9月発足
- 要綱要領の修正
復興対策委員会で次回から議論
防災意識を低下させない仕組みづくり